

安全データシート (SDS)

作成 平成 23年 12月 1日
最終改訂 平成 28年 8月 30日

1.【化学物質等及び会社情報】

製品
製品の名称 アルタンハンドローションKT

供給者情報
会社名 アルタン株式会社
住所 東京都大田区東糞谷3-11-10
マーケティング室 開発企画課

電話番号 03-3743-5705
FAX番号 03-3743-5706
緊急連絡先 同上

2.【危険有害性の要約】

GHS分類

物理化学的危険性
引火性液体 区分3

健康有害性
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2
生殖細胞変異原性 区分1B
生殖毒性 区分1A
特定標的臓器毒性(単回曝露) 区分3(気道刺激性・麻醉性)
特定標的臓器毒性(反復曝露) 区分1(肝臓)
区分2(神経)

絵表示またはシンボル

注意喚起語
危険

危険有害性情報

引火性の高い液体および蒸気
強い眼刺激
遺伝性疾患のおそれ
生殖機能または胎児への悪影響のおそれ
呼吸器への刺激のおそれ
眠気及びめまいのおそれ
長期又は反復曝露による肝臓の障害
長期又は反復曝露による神経の障害のおそれ

注意書き

【安全対策】

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。ー禁煙。
防爆型の電気機器、換気装置、照明機器を使用すること。
静電気放電や火花による引火を防止すること。
個人用保護具や換気装置を使用し、暴露を避けること。
保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。
屋外または換気の良い区域でのみ使用すること。
ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
容器を密閉しておくこと。

【救急処置】

火災の場合には適切な消火方法をとること。

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
飲み込んだ場合	無理して吐かせないこと。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。
皮膚に付着した場合	多量の水と石鹼で洗うこと。
皮膚(又は毛髪)に付着した場合	直ちに、すべての汚染された衣類を脱ぐこと、取り除くこと。医師の診断、手当を受けること。
曝露またはその懸念がある場合	
飲み込んだ場合	直ちに医師の診断、手当を受けること。
目の刺激が持続する場合	医師の診断、手当を受けること。
気分が悪い場合	医師の診断、手当を受けること。

【保管】

容器を密閉して涼しく換気の良いところで施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

国/地域情報

国内法で規定のある場合、並びに、地域で規定のある場合はその規定に従う。

3.【組成・成分情報】

単一製品・混合物の区別 混合物

成分

化学名	CAS No.	化審法番号	労働安全衛生法	PRTR法
エタノール	64-17-5	(2)-202	通知対象物質	非該当
プロピレングリコール	57-55-6	(2)-234	通知対象外物質	非該当
クエン酸	77-92-9	(2)-1318	通知対象外物質	非該当
クエン酸ナトリウム	68-04-2	(2)-1323	通知対象外物質	非該当
カプリン酸グリセリル	26402-22-2	(2)-669	通知対象外物質	非該当
亜硫酸ナトリウム	7757-83-7	(1)-502	通知対象物質	非該当
カキタンニン	-	-	通知対象外物質	非該当
グリチルリチン酸ジカリウム	68797-35-3	(8)-502	通知対象外物質	非該当
アラントイン	97-59-6	(9)-199	通知対象外物質	非該当
精製水	-	-	通知対象外物質	非該当

4.【応急処置】

目に入った場合	こすらずよく洗い流し、必要に応じて医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	大量の場合、催吐。ただし、幼児の場合、吐物を気管内に吸い込まないように注意する。必要に応じて医師の診断を受ける。

5.【火災時の措置】

消化剤	水、粉末、二酸化炭素、泡
使ってはならない消化剤	棒状の水
火災時の特定有害性	燃焼ガスには一酸化炭素など毒が含まれるので、消火作業の際は煙の吸入を避ける。
消火を行う者の保護	消火作業では、適切な保護具(手袋、メガネ、マスクなど)を着用すること。

6.【漏出時の措置】

こぼれた場合は、すべりやすいため注意すること。
ふき取ってからから容器に回収すること。

7.【取り扱い及び保管上の注意】

取扱い	注意事項	転倒、落下、損傷がないように注意すること。
保管	適切な保管条件	高温や直射日光をさけること。

8.【暴露防止及び保護措置】

特段に記載する事項はないが、必要に応じて適切な保護具を使用すること。

9.【物理的及び化学的性質】

状態	液体	
色調	淡黄色透明	
臭気	特有の芳香	
味	やけるような味	
沸点	データなし	エタノール100%の場合 78.32°C(101.325kPa)
融点	データなし	エタノール100%の場合 -114.15°C
蒸気圧	データなし	エタノール100%の場合 5,878Pa(20°C)
蒸気密度	データなし	エタノール100%の場合 1.59
比重	0.9163~0.9206(15°C)	
pH	4.5~5.5(25°C)	
その他	-	

10.【安定性及び反応性】

化学的安定性	通常の保管・使用状態で安定。
避けるべき条件	高温・直射日光
混触危険物質	強酸化性物質
危険有害な分解生成物	データなし

11.【有害性情報】

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
成分のカットオフ値判定により、区分2とした。

生殖細胞変異原性
成分のカットオフ値判定により区分1Bとした。

生殖毒性
成分のカットオフ値判定により区分1Aとした。

特定標的臓器毒性(単回曝露)
成分のカットオフ値判定により区分3(気道刺激性・麻醉性)とした。

特定標的臓器毒性(反復曝露)
成分のカットオフ値判定により区分1(肝臓)、区分2(神経)とした。

12.【環境影響情報】

データなし

13.【廃棄上の注意】

内容物/容器の廃棄においては、関連法並びに地方自治体の基準に従うこと。

14.【輸送上の注意】

輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策
容器・包装に漏れのない事確かめ、転倒・落下・損傷のないように積載し、荷崩れを防止する。
高温や直射日光はできるだけ避けること。

15.【適用法令】

薬事法 化粧品

16.【その他の情報】

記載内容の問い合わせ先
アルタン株式会社
住所 東京都大田区東糀谷3-11-10
担当部門 マーケティング室
電話番号 03-3743-5705
FAX番号 03-3743-5706

改訂履歴

作成 平成 23年 12月 1日
改訂 平成 24年 4月 17日
最終改訂 平成 28年 8月 30日

注意

- ・この情報は新しい知見及び試験等により改正されることがあります。
- ・記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、完全性を保証するものではありません。
- ・注意事項は通常の取扱いを対象としたものですが、特別な取扱いをする場合には、新たな用途・用法に適した安全対策を講じた上で実施願います。
- ・すべての化学品には未知の有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。
- ・ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。